

■**鏡木清方** 日本画家、**随筆家**。明治の下町風俗を描き、文学性を画面に定着させる一方、優れた随筆を遺した。
かぶらぎきよかた
大久保暗殺・1878＝ 東京の神田で、**戯作者・小説家**で{東京日日新聞}{やまと新聞}創刊した条野探菊の子に生まれる。

明治14年政変1881＝ 3歳：

秩父事件・・・1884＝ 6歳：京橋鉄砲洲の小学校に入学。

国民之友始・1887＝ **9歳**：

帝国憲法発布1889＝11歳：小学校を中退して神田の英語学校に入学。

足尾鉍毒始・1891＝13歳：月岡芳年の高弟水野年方の門に入り、
大本教・・・1892＝14歳：学校をやめ、画業に専心する。{やまと新聞}の経営が悪化、生活が逼迫する。
郡司千島探検1893＝15歳：清方の号をもらう。
日清戦争始・1894＝16歳：年方から{やまと新聞}の挿絵を引き継ぐ。

白馬会・・・1896＝**18歳**：地方新聞や諸雑誌に挿絵を描いて知られ、尾崎紅葉、泉鏡花らに親しみ、
八幡製鉄始・1897＝19歳：日本絵画協会展に「ひなた」を初出品。

Bushidou・・・1899＝21歳：「かざし花」が3等、
ピアノ国産化・1900＝22歳：「霜どけ」(2等)「暮れゆく沼」「琵琶行」「紫陽花」(2等)、
田中正造直訴1901＝23歳：大野静方、齋藤英朋らと鳥合会を結成し、浮世絵から本格的絵画への展開をはかる。「八幡鐘」「雛市」、
教科書疑獄・1902＝24歳：「田舎源氏の黄昏」「金色夜叉」「一葉女史の墓」「横笛」「孤児院」を発表。鏡花の小説に挿絵。
日比谷公園・1903＝25歳：「廃園の幻」「劉公島」「桃太郎」「秋宵」など。この年、結婚。
日露戦争始・1904＝26歳：「烏拉の別れ」「鬼中佐の最後」「深沙大王」「瑞夢」「佃島の秋」など。
日露戦争終・1905＝**27歳**：「寄宿舎の窓」「教誨」「曲亭馬琴」など。
満鉄発足・・・1906＝28歳：「断崖」「日高川」など。藤村の「破戒」に挿絵。
韓国反日暴動1907＝29歳：「深林の春光」「臍駕籠」「嫁ぐ人」など。

伊藤博文暗殺1909＝31歳：長女誕生。「抱一上人」など。***文展で「鏡」が初入選。**
韓国併合・・・1910＝32歳：「樗のかげ」「京の春・東の秋」「女歌舞伎」など。

明治天皇没・1912＝34歳：文展の「紅雨荘」は落選。「若き人々」。
大正政変・・・1913＝35歳：文展に「かろきつかれ」出品。
第一次大戦始1914＝**36歳**：文展で「墨田河舟遊」が2等。
21ヶ条要求・1915＝37歳：文展で「霽れゆく村雨」が2等。
民本主義・・・1916＝38歳：松岡暎丘らと金鈴社を結成。
ロシア革命・1917＝39歳：「薄雪」「夕ざくら」「烏瓜」など。***文展で「黒髪」が特選第一席となる。以後、無鑑査。**

ベルサイユ条約・1919＝41歳：「天女の舞」「刺青の女」など。**文展が廃されて発足した第1回帝展からは審査員となる。**
大暴落・・・1920＝42歳：「妖魚」「道成寺」「暮雲低迷」など。
原敬首相暗殺1921＝43歳：初の個展。「雨月物語」。
水平社結成・1922＝44歳：「春の夜のうらみ」「泉」「小雨ふる丘」など。金鈴社解散。
関東大震災・1923＝**45歳**：「桜姫」「金沢絵日記」「採蓮」など。

日本時代始・1926＝48歳：母が死去。
金融恐慌・・・1927＝49歳：「註文帖」。***「築地明石町」が帝国美術院賞。**

世界恐慌・・・1929＝51歳：帝国美術院会員となる。
海軍軍縮条約1930＝52歳：ローマの日本美術展に「七夕」を出品。「三遊亭円朝像」「滝野川観楓」。「新富町」「浜町河岸」を制作し、「築地明石町」との三部作が完成。

満州事変・・・1931＝53歳：
五一五事件・1932＝**54歳**：
国際連盟脱退1933＝55歳：「夏の女客」「目黒の栢庭」「讃春」。
帝人疑獄事件1934＝56歳：随筆集「銀砂子」と「築地川」刊行。
芥川直木賞始1935＝57歳：個展「明治風俗十二ヶ月」。「初冬の花」
二二六事件・1936＝58歳：新帝展の審査員となり、「慶喜恭順」を出品。
日中戦争始・1937＝59歳：帝国芸術院会員。新文展に「鯛」。鏡花の小説に挿絵。随筆集「褪春記」刊行。
大政翼賛会・1940＝62歳：「一葉」など、単なる風俗画、美人画を超えた美しさ、心理描写をみせ、文学性を画面に定着させた。
日米開戦・・・1941＝**63歳**：随筆集「こしかたの記」刊行。

創価学会検挙1943＝65歳：「阿竹大日如来」。随筆集「連翹」と「柳小紋」刊行。
年金+総武装 1944＝66歳：「清方随筆選集」。帝室技芸員。
敗戦・・・1945＝67歳：疎開などで転居続く。自宅焼失。
新憲法公布・1946＝68歳：「春雪」。

極東裁判決・1948＝70歳：「朝夕安居」は明治下町風俗を愛惜した清方芸術の集大成といわれる。

朝鮮戦争始・1950＝**72歳**：
独立回復・・・1951＝73歳：

自衛隊発足・1954＝76歳：文化勲章。

なべ底不況・1957＝79歳：「夏の武家屋敷」「遠い花火」。「清方面集」刊行。

美智子妃・・・1959＝**81歳**：
たいたい病始・1961＝83歳：随筆集「こしかたの記」再刊行。
美濃部都知事1967＝89歳：随筆集「続こしかたの記」刊行。
日中国交回復1972＝94歳：没した。

新潮日本美術文庫、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、